

# おかやまのクリーク

## ～発達史とくらし、そこに住むいきものたち～

### 【開催趣旨】

三大河川の洪水によって大量の土砂が供給され堆積した場所を、戦国末期以降繰り返し農業用地として開拓したゼロメートル地帯・岡山平野。無数の用水路が張り巡らされ、クリークが発達してきました。



広大な岡山平野が形成され児島湖が造られたことで、米づくりとともに様々な農産物が生産され、淡水漁業が栄えたくらしが出来上がりました。

「おかやまの豊かな自然とくらしを考える部会（略：自然とくらし部会）」では、2024年度、2025年度に専門家の皆さんと市民が同じ目線で、ふるさとの自然を未来のまちづくりに生かしていく拠点ともなる自然史博物館の意義を学び、設置の必要性について考える学習

会を開催してきました。今回は、三大河川と児島湖・瀬戸内海がつながる岡山の自然とくらしについて考える際に欠かせない要素の一つとして、岡山県南部に広がるクリークをテーマに学習会を開催することにしました。

**主催：(公財) おかやま環境ネットワーク・おかやまの豊かな自然とくらしを考える部会**

**開催：2026年06月13日(土) 13:00～16:00**

**会場：オルガ4階会議室「マウント」(岡山市北区奉還町一丁目7-7)**

**参加：無料(要申込・定員40名)**

### ◆◆◆プログラム◆◆◆

12:30 開場

13:00 開会あいさつ

13:05 講演①「岡山平野とクリーク(干拓地)の発達史～農業用水と土木構造物的視点から～」

講師：川上 潤 氏(岡山県備中県民局農林水産事業部 農地農村整備課 課長)

13:50 講演②「水の都『岡山平野』が育む生物多様性と食文化」

講師：笹田 直樹 氏(株式会社ウエスコ技術推進本部DX推進室・技術推進室)

14:35 休憩

14:45 総合討論(ファシリテーター：沖 陽子氏)

15:30 閉会・解散

お問合せ：(公財) おかやま環境ネットワーク・事務局(コウサカ)

TEL:070-2355-1420、Email:[kankyounet@okayama.coop](mailto:kankyounet@okayama.coop)

お申込み：QRコードより、6月10日(水)までにお申込み下さい。

